

2021年度ワングル八方ヶ原ハイキング ～ツツジの群生と展望を満喫～

記録 行田 眞勝

◇期日 2021年5月28日(金) 日帰り

◇天候 晴れ

◇参加者

宮田宏美、木村 秩、小磯義昭、穴倉弘、佐久間 勤、藤野 昇
山下和正、守屋 哲、木村いよ子、佐久間弘子、大知洋子、倉持良子

14名

宮部きぬ江、行田眞勝

(現地合流：宮田さん、守屋さん)

小磯さん、佐久間さん、藤野さんの車に分乗して出発

◇行程

坂東ヨークタウン6:34～坂東IC～都賀西方PA(7:45)8:07～矢板北ETC出口～大間々駐車場9:38(小磯車)

大間々駐車場9:50～途中見晴し(11:00)11:05～ミツモチ山1248m(11:14)11:45～大丸12:20

～大間々駐車場(13:20)

行程時間 3時間30分

大間々駐車場14:05～矢板道の駅14:40～宇都宮餃子みんみん(16:22)17:03～坂東ヨークタウン18:41

◇記録

本年3月15日宝篋山から2ヶ月後の5月28日、コロナ禍ではあるがワングル山行が実施されました。参加者全員、この日に備えてコロナに感染しない様に自粛生活を送り？当日元気に集まりました。

前日は一日雨降りでしたが、当日は絶好の山行日和になりました。参加者の皆さんの普段の行いが良いのでしょうか。いつものように坂東ヨークタウンのイエローハット前に集合、坂東から12名、現地で宮田さん、守屋さんが合流計14名が参加しました。坂東からは佐久間さん、小磯さん、藤野さんに車を出していただき6時34分に出発しました。八方ヶ原への往きは高速道路を利用坂東ICから圏央道に入り東北道都賀西方PAで待ち合わせ各車別行動とした。途中霨がかかっている所もあったが渋滞にはならず、都賀西方PAに小磯車は7時45分到着、3台無事に合流した。ここで食料買い出し等しながら20分程休憩、8時7分に出発した。ここまでは順調であったが、高速出口予定の矢板スマートICで小磯車が思わぬトラブルが発生した。車内で「知人が2500万円のスカイラインGTSと1000万円のレクサスを購入した?」、「家が建てられるね」という話で盛り上がり運転手のKさんが動揺、話しのタイミングがちょうど矢板北スマートIC出口直前であり、うっかり通り過ぎてしまいました。仕方なく先の西那須野塩原ICまで行き高速を降り、上り線に入り直し往復23km、15分程ロスして上りの矢板北スマートICを降りた。高速を降りて幹事のSさんにルートを確認して「八方ヶ原」方面の看板があると云われたが、見つからずよく分からない地図とKさんのスマホで方角を確認しながら、何とか9時38分に八方ヶ原大間々駐車場に到着しました。

先に到着した方がスペースを確保しておいてくれたので無事駐車出来た。大間々駐車場(大間々台)は晴れて青空が広がり、ここからの眺めは点在しているツツジがアクセントとなり遠くの山々とのマッチングが素晴らしい。ここで宮田さんと守屋さんとも合流、出発準備をして9時50分出発する。大間々台からの八方ヶ原散策コースは①八海山神社方面の見晴コース、②ミツモチ山への青空コースとヤシオコース、③中央遊歩道コースがあり、今回は②のミツモチ山コース(青空コースから歩きヤシオコースを戻る)5.5Kmのハイキングコースを選ぶ。青空コースは歩きやすいほぼ平坦な道です。八方ヶ原で見られるツツジはレンゲツツジ・トウゴクミツバツツジ・アカヤシオ・ヤマツツジ・サラサドウダン・ゴヨウツツジ(シロヤシオ)がある。この時期はゴヨウツツジが見頃ようだ。

青空コースを歩いていくと、いきなり「熊出没注意」の看板があった。念のため持ってきた熊除けの鈴を付けて歩く。我々は14名、ハイカーも多いようなので熊は近づかないかもしれないが、青空コースを歩いて行くと、晴れて青空が広がる中、木々の新緑が映えて気分が良い。ゴヨウツツジがあちこち白い花を咲かせていた。ゴヨウツツジは「皇族の愛子内親王殿下のお印」とのこと。皇室の方々は身の回りの品を区別する目印として「お印」を用いています。コロナ対策で歩行中もマスク着用、ソーシャルディスタンスを保ちながら、いつものように山下さんがトップを歩きペースメイクしていただく。有り難いことです。見頃のゴヨウツツジを各自カメラやスマホで撮りながらのんびり歩いて行く。40分程歩いて行くと正面に釈迦ヶ岳が眺められるビューポイントが広がる中、木々の新緑が映えて気分が良い。ゴヨウツツジがあちこち白いための登山がさかんに行われているらしい。大間々から八海山神社経由で釈迦ヶ岳に往復6時間で行けるが、今回のミツモチ山は方角が反対です。ここから更に20分程歩いて行くと開けた場所に着き、雲に浮かぶ筑波山や遠く上の方に雪を被った富士山も肉眼で微かだが見ることが出来た。



大間々台駐車場にて



残念ながらカメラでは撮れない。この先少し歩いて行くと、平坦な登山道の途中のような広々としたミツモチ山1248mに11時14分到着した。少し登った所に展望台があり、景色を見ながら大休止とした。各自思い思いに腹ごしらえをしたが、倉持さんが差ししてくれたトマトを「丸かじりは久しぶだね」とSさんが言いながら、皆で美味しく食べた。トマト以外にも木村さん差し入れのタマゴパン、その他某女子プロゴルファーがもぐもぐタイムで食べている「タラタラしてんじゃね〜よ」とか美味しくいただいた。時間に急かされないのんびり感が漂う。しばらくすると他のハイカーが来たが我々が狭い展望台を占領しているのではと察知して展望台から降りる。そのまま11時45分大間々台へ向かって歩き始めたが、大間々台への戻りはサツキコースを歩いて行く。青空コースとは異なり登山道らしいコースだ。30分程歩いて行くと木の幹にまだ新しそうな熊の爪痕があった。やはり生息しているんだなと実感した。ヤシオコースはあちこちゴヨウツツジの白い花が咲いていて青空の中見応えがあった。八方ヶ原は広葉樹が多く紅葉の時期も良いだろう。大間々台（駐車場）には13時20分に着き、ベンチで小腹を満たした後14時5分に駐車場を出発した。帰りは矢板道の駅と宇都宮餃子みんみに立ち寄ってから一般道（新4号線経由）で帰路につき18時41分全員無事に坂東に着く。今回は青空の中ゴヨウツツジを存分に観賞できた。幹事の皆様ありがとうございました。参加者の皆様お疲れ様でした。



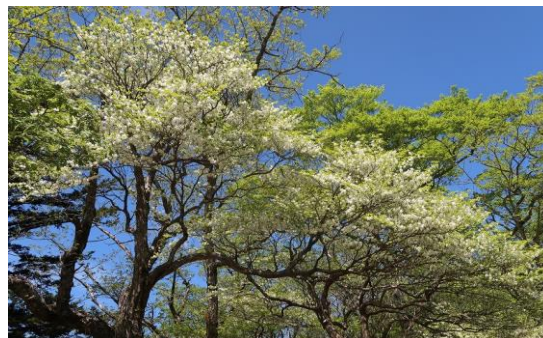
ミツモチ山1248m山頂↑
展望台↓



ゴヨウツツジは
愛子内親王殿下
のお印



クマの爪痕



ウリサウ